

## L-アルギニンの概要

項目	概要
品目	L-アルギニン
申請者	味の素株式会社
開発者	味の素株式会社
製品の概要	<i>Escherichia coli</i> K-12 由来変異株に、 <i>Escherichia coli</i> K-12 由来の L-アルギニン生合成関与遺伝子を導入・増幅強化することで、L-アルギニンの生産性を高めた。
宿主	<i>Escherichia coli</i> K-12 由来変異株
発現ベクター (供与体)	mini-Mu ベクター ( <i>Escherichia coli</i> K-12 のバクテリオファージ Mu 由来) にアルギニン生合成関与遺伝子を導入した組込みユニット
挿入遺伝子 (供与体)	アルギニン生合成関与遺伝子 A、B、C、D、E (いずれも <i>Escherichia coli</i> K-12 由来)
選択マーカー (供与体)	クロラムフェニコール耐性遺伝子 <i>Cm</i> ( <i>Escherichia coli</i> トランスポゾン Tn9 由来) (生産菌において、耐性遺伝子は導入されていない)
新たに獲得・ 欠失した性質	L-アルギニンの生産性向上